

イエス様が特別なメッセージを伝える

イエス様は、子供の時から聖書を教わっていた。聖書から、神様の律法や、神の民の歴史や、人間と神様の関係について、学んでいたんだ。聖書には、イエス様が大人になってから、会堂でみんなに聖書を読んであげた時のことが書かれているよ。

それで、イエス様はどの書を朗読されたのかな？ イザヤ書の61章1-2節だよ。この聖句には、特別な意味があったんだ。それを読むことでイエス様は、神様の霊がご自分に下ったこと、そして、人々に神様について教え、救いをもたらすという、ご自分の地上での任務が始まったことを、宣言しておられたんだ。

ルカによる福音書の4:16-19と、イザヤ書の61:1-2aのお話を読んでみよう。その後、下の質問に答えてみてね。

1. イエス様が聖書を朗読したのは、どこの町の会堂だったかな？

2. 「会堂」とは：

A. レストラン

B. コダヤ教の人達が礼拝する場所

C. 赤ちゃんや幼児のための保育園

3. コダヤ教の安息日は、前日の夜から始まって、次の日まで続く。それは何曜日？

A. 日曜日

B. 火曜日

C. 土曜日



4. ルカによる福音書の 4:18には、「主の
み霊が わたしに 宿っている」と書かれている。

この「わたし」とは、だれの ことかな？

- A. アブラハム
- B. イエス
- C. 会堂の人達

5. 本当か まちがいかな？：「貧しい人々に
福音を 宣べ伝えさせるために」とは、
お金を ほとんど 持たない 人達だけに
神の メッセージを 宣べ伝えるという 意味。

6. 「心のいためる者」とは、ものすごく
_____ っている人のこと。(ヒント：3文字
入ります。)

7. イザヤ書 61:1に 書かれている
「とらわれ人」とは：

- A. 罪にはまっている人々
- B. ろうやに 入っている人々
- C. 動物園の 動物

8. 正しいか まちがいかな？：「打ちひしがれて
いる者に 自由を 得させ」とは、罪で 霊が
傷ついている 人達を 自由に すること。

(ルカによる福音書の 4:18を 読んでね。)



「保護者や教師向けのコーナー」に、
「『イエス様が 特別な メッセージを 伝える』の答え」があるよ。

寄稿：エバン・カレン 絵：アルビ デザイン：ロイ・エバンス

出版：マイ・ワンダー・スタジオ

Copyright © 2021年、ファミリーインターナショナル

“Jesus Gives a Special Message”--Japanese